

PDA即興型英語ディベート北海道交流大会 2021

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2021年9月23日（木）09:30-13:30

会場：オンライン

参加校：3校（北海道釧路湖陵高校、北海道札幌南高校、神奈川相模原高校）

参加者：生徒12名、教員4名

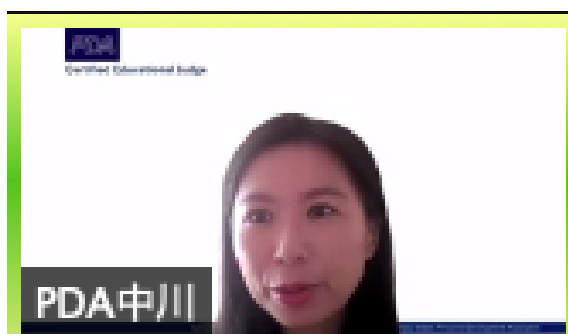
スタッフ：九州大学、PDA認定教育ジャッジ・相模原高校、PDAスタッフ

主催：一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）



開会式では、一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）代表理事中川智皓より、「異なる高校との交流を楽しんでください。」とエールが送られました。次に、札幌南高校の手塚先生より、「論題はタイムリーであったり、身近なトピックであったり様々ですが、とても考えていて奥深いと感じる論題です。即興性を堪能しながら頑張ってください。」と激励のメッセージをいただきました。

その後、参加した3校の学校紹介やPOI(Point of Information)の練習を行いました。POIの練習では、ミュートを外し、「POI!」と言いながらPOIのポーズをすることができました。



PDA 代表理事 中川智皓より挨拶



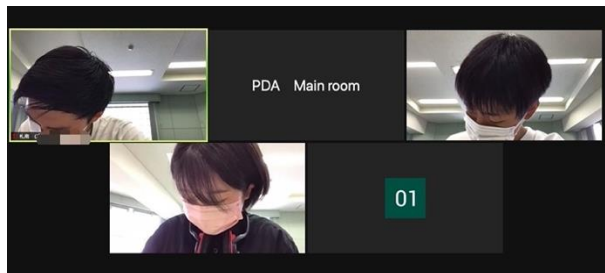
札幌南高校 手塚先生よりご挨拶



POI の練習

第1ラウンドのお題は「*We should outsource coaching of club activities.*(部活動の指導を外注すべきである。)」でした。部活動の質はコーチを外注することで向上するのか、教員の負担は軽減されるのか、部活動で重要なこととは一体何かなど様々な観点からディベートが展開されました。POI もたくさん飛び交い、単語の意味を確認する POI に始まり、ポイントの重要性に関する POI など戦略的な POI も見られました。

ディベートが終わるとエアークラッシュを交わし、お互いに説明したポイントの確認や、普段英語の勉強をどのようにしているかなどについて話し、交流を深めました。

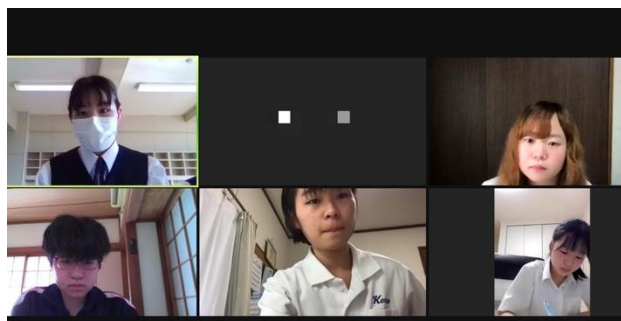


準備時間の様子（札幌南高校）

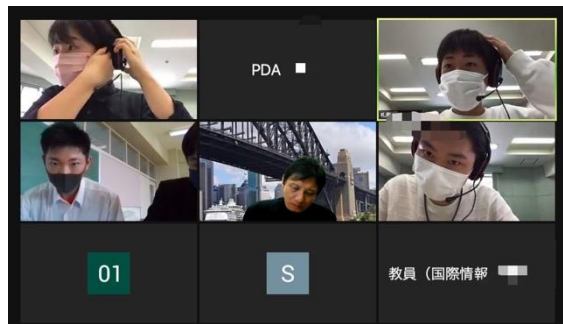


釧路湖陵高校 A vs 相模原高校

続く第2ラウンドのお題は、「*Single-sex schools are better than co-educational schools.* (共学より男子校または女子校のほうがよい。)」学業に集中するためには共学でない方がいいのはいいか、男女間の偏見を強めることにならないか、相互理解のためには共学がいいのではないか、など学業面ではなく社会面からも議論が行われました。



堂々とスピーチ（釧路湖陵高校 B vs 相模原高校）



POI で質疑応答（札幌南高校 vs 釧路湖陵高校 A）



ディベート後の交流



ジャッジからのフィードバック

そしてジャッジが高く評価した生徒6名によるエキシビションディベートが始まりました。論題は「***Teleworking makes people happy.*** (テレワークは人々を幸せにする。)」でした。健康のことを考えるとコロナ禍ではテレワークの方が良い、様々な人とオンラインで会う機会が増えて良いという **Government**(肯定側)の意見と、労働環境として良くない、人間関係がうまくいかないという **Opposition**(否定側)の意見がぶつかり、POI も交わしながら白熱したディベートを繰り広げました。甲乙つけがたいディベートでしたが、観戦していた生徒と教員の投票により、**Opposition**(否定側)の勝ちとなりました。



画面の向こうにいる聴衆へアイコンタクトしながらスピーチ



ディベート後はエアー握手をしてお互いの健闘をたたえ合いました

【表彰】

〈エキシビションディベータ賞〉

- ・ PM _____さん (釧路湖陵高校)
- ・ LO _____さん (札幌南高校)
- ・ MG _____さん (札幌南高校)
- ・ MO _____さん (相模原高校)
- ・ LOR _____さん (釧路湖陵高校)
- ・ PMR _____さん (相模原高校)

〈チーム賞〉

- ・ 1 位 札幌南高校
- ・ 2 位 釧路湖陵高校 A
- ・ 3 位 釧路湖陵高校 B



1 位 札幌南高校



2 位 釧路湖陵高校 A



3 位 釧路湖陵高校 B

〈ベストディベータ賞〉

- ・ _____さん (相模原)
- ・ _____さん (相模原)
- ・ _____さん (相模原)
- ・ _____さん (札幌南)
- ・ _____さん (札幌南)
- ・ _____さん (釧路湖陵 A)
- ・ _____さん (釧路湖陵 A)



〈POI 賞〉

- ・ _____さん (相模原)
- ・ _____さん (相模原)
- ・ _____さん (札幌南)
- ・ _____さん (札幌南)



参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・ 自分よりはるかに高いレベルの方の主張を聞くことができ、普段触れ合うことの無い離れた地域の高校の方と触れ合うことが出来た。主張を考えるだけでなく、考えた主張を相手とジャッジに伝えるための英語力が足りないと感じました。（釧路湖陵高校）
- ・ とても楽しかったです。初めての参加でとても不安でいっぱいでしたが、学べたことがとても多く身になりました。次のディベートではこうしようという見通しが持てたので、本当にこのような機会を設けてくださった皆様そして参加者の皆様、本当にありがとうございました。また機会があれば、是非参加させていただきたいです。もっとディベートを上手になりたいなと思いましたので、日常生活から頑張っていきたいと思います。（釧路湖陵高校）
- ・ 英語で話すことの楽しさや魅力、上手い人の良さを知ることができ、良い機会となりました。（釧路湖陵高校）
- ・ 今まで即興ディベートの大会に参加したことがなく、他校と即興ディベートをする機会がなかったが、この交流会を通して様々な高校と色々なお題でディベートできて楽しかったです。即興ディベートをあまりやったことがなかったけど、チームメンバーと楽しくディベートできて、とても貴重な経験になりました。（札幌南高校）
- ・ コロナ禍で他校とコミュニケーションが取れない中、他県の高校とも関わって楽しかったです！！（札幌南高校）
- ・ 北海道の方々の練習状況や、新しい観点、また、ジャッジの方々のとてもわかりやすいフィードバックが聞けて良かったです！（相模原高校）
- ・ 授業でディベートの要素を取り入れた実践を進めていきたいと考えています。また、遠隔の高校生同士がオンラインでディベートができるのは素晴らしいと思いました。北海道でも仲間を増やしていきたいです。お力添えのほどどうぞ宜しくお願い致します。（教員）
- ・ 英語を使用してコミュニケーションを取ろうと頑張っている生徒の姿が素晴らしいです。トピックや議論の論点も興味深いですし、ジャッジのコメントも大変勉強になります。（教員）
- ・ レベルの高い生徒さんのディベートはもちろん、ジャッジの方のコメントが大変参考になりました。今後の自分の授業にも生かしたいと思いました。（教員）